

○提案内容

(1) 実現したい都市のビジョン

① 豊中市では、平成29年度に「第2次豊中市都市計画マスタープラン」を策定し、市民・事業者などの多様な主体の参画と協働のもと、地域の特性を活かした新たな活力を生み出すまちづくりを進めている。その中で「千里中央駅周辺」は、北部大阪都市拠点として、都市防災や減災に向けた取組みを進める方針である。

② 「豊中市都市計画マスタープラン」のまちづくり基本方針に基づいて千里中央地区では、担うべき役割や機能など今後のまちづくりのあり方を示した「千里中央地区活性化ビジョン」が平成26年3月に策定され、これをもとに、官民関係者が連携・協働し、具体的な取組み内容等を示した「千里中央活性化基本計画」の策定に向けて、検討を行っているところである。(平成30年度で策定予定) 当計画の中には、「安全・安心まちづくり」の項目を定める予定で、官民協働により進めていく方針である。

③ 千里中央地区の安全・安心の確保に向けた防災・減災の取組み推進の具体策として、関係者と協力した千里中央駅周辺地域都市再生緊急整備協議会が「都市再生安全確保計画」(平成30年1月)を策定した。都市再生安全確保計画においては、想定する災害、災害時に発生する事象と対策の方向性、滞在者等の安全の確保を図るための事業等について定めている。その中で、滞在者等の安全の確保を図るための必要な事項(今後の課題)として次のことを挙げており、今後これら課題への対応策を検討し、具体化していく必要がある。

◆滞在者等の安全の確保を図るための必要な事項(今後の課題)

1. 地域の体制整備、地域ルール・対策マニュアル等の整備、防災訓練の実施、整備済み施設の管理等、都市再生安全確保計画の進行管理
2. 機能の自立性確保対策:災害に強い安全・安心なまちづくり(BCD)、地域内における災害情報の共有、備蓄物資や退避空間等の融通(共助)など
3. 継続的な地域防災力向上への取組み:平常時の活動として勉強会や訓練を定期的に行い、防災意識の啓発・高揚や地域連携の強化を図る

(2) 新技術の導入により解決したい都市の課題
 ※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください(複数ある場合は、課題ごとに対応を記載ください)

解決する課題のイメージ	課題の分類
(1) 災害に強い安全・安心なまち(BCD)の構築	(イ)、(ウ)
(2) ICT活用等による安全・安心なまちづくり	(イ)、(ウ)、(ク)
(3) 防災意識の啓発・高揚、地域連携の強化	(ウ)

(3) 具体的に導入したい技術(既に想定しているものがある場合)

(4) 解決の方向性(イメージでも可)

BCDIに向けた取り組みや、ICTを活用した地域内での防災・減災に向けた仕組みを、導入推進していきたい。

(5) その他

○ 千里中央地区の中心に位置する大規模商業施設の更新が見込まれているため、再整備時に上記の課題解決を図ってきたい。

○ 部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
都市計画推進部 千里ニュータウン再生推進課	岩崎	06-6858-2674	senrint@city.toyonaka.osaka.jp